

## 株式の状況

Stock Information

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,970,000株
発行済株式の総数	7,378,050株
株主数	1,735名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
高田信子	784,000	10.65
積水樹脂株式会社	777,000	10.56
ケー・エフ・シー取引先持株会	403,700	5.48
高田俊太	396,300	5.38
株式会社三菱UFJ銀行	325,000	4.41
デンカ株式会社	200,000	2.71
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	176,900	2.40
株式会社中外精工	174,700	2.37
エムエステイ保険サービス株式会社	150,000	2.03
生田明男	126,000	1.71

(注)持株比率は、自己株式(18,512株)を控除して算出しております。

## 株主メモ

Stockholder Memo

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	
定時株主総会	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
	その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (連絡先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL (通話料無料)0120(094)777
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 なお、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページ <a href="https://www.kfc-net.co.jp/">https://www.kfc-net.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
単元株式数	100株
単元未満株式の 買取請求受付場所	証券会社等ご利用の株主様はお取引の証券会社等へお申し出ください。 証券会社等ご利用でない株主様は上記特別口座管理機関にお申し出ください。



山陽自動車道 橋梁はく落対策工事(足場設置状況)



土洲トンネル ロックボルトによるトンネル補修工事

# KFC REPORT

時代のニーズに対応する、先進の技術を追い求めて

## 第58期中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日



株式会社 ケー・エフ・シー

証券コード：3420

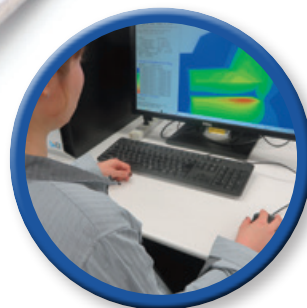
株式会社 ケー・エフ・シー

信頼 Trust  
安全 Safety  
機能性 Functionality

## 時代のニーズに先進技術で応え続けて半世紀 建設用アンカーのパイオニア

建築土木用アンカー製品からトンネル内装工事・サポートまで。

当社では、埼玉県加須市に全事業部門を横断的に統一した技術部門である技術研究所を設けています。それぞれの事業部からフィードバックされる情報、アイデアなどをもとに、新たな製品、技術、工法を開発するとともに、既存技術の異業種、他分野への適応などについても研究しています。



設計・技術開発

現場からのフィードバックにより、さらに安全性と機能性を追求した新たな製品開発に取り組んでおります。



現場施工

### トピックス

Topics

## 「建設技術展」に出展いたしました。

2021年10月27日(水)～28日(木)にインテックス大阪で開催されました「建設技術展2021近畿」に出展いたしました。

#### 主な展示内容

- ・GPR工法(ガードレール支柱簡易補修工法)
- ・パデムシート(重金属対策製品)
- ・ガイナCFシート工法(構造物補強及び、はく落対策工法)
- ・ガイナメッシュ工法(はく落対策工法)
- ・ポルトテスター(あと施工アンカー非破壊検査装置)
- ・ホークストップドリル(優れた施工性、精度の高い穿孔を実現したドリルビット)



### 株主の皆様へ

Top Message

株主の皆様には、  
平素より格別のご高配を賜り、  
厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 高田 俊太



当上半期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が実施され、経済活動が抑制されるなか、企業収益や設備投資に持ち直しの動きがみられました。一方、ワクチン接種は促進されているものの、引き続き新型コロナウイルス感染症の再拡大等の懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は高水準で推移しているものの、建設技術者、技能労働者の不足、鋼材価格の上昇や新型コロナウイルス感染症の影響など、業界を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループの当上半期の連結業績につきましては、売上高は127億33百万円となりました。収益面につきましては、売上高の増加などにより経常利益11億40百万円、親会社株主に帰属する中間純利益7億62百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外の経済への影響は計り知れず、

先行きは不透明な状況であります。

一方、建設業界におきましては、リニア新幹線などの大型プロジェクト、インフラ補修など建設需要拡大の動きが継続することが見込まれ、堅調な受注環境が続くものと考えられます。

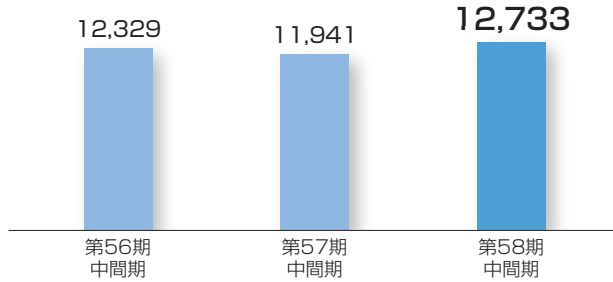
しかしながら、新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響は建設業界においても見通すことができず、さらに少子高齢化に伴う人材不足、若年労働者の確保や働き方改革による労働環境の多様化など多くの課題を抱えている状況にあり、事業環境をめぐる見通しは例年以上に不透明となっております。

このような状況のなか、2022年3月期は「ケー・エフ・シーグループ中期経営計画(2021～2023年度)」の初年度にあたり、「収益力の向上」「技術・開発力の強化」「働き方改革」「経営基盤の再構築」を基本戦略として重点的に取り組み、いかなる市場環境においても影響を受けない真の企業力を築いてまいります。

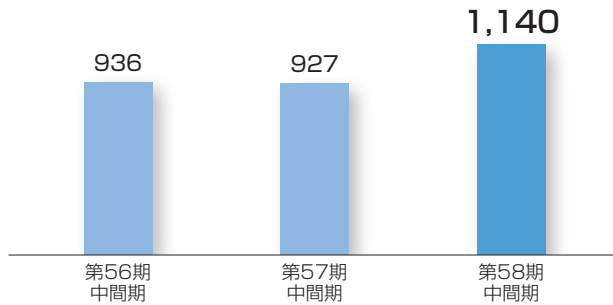
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(単位:百万円)

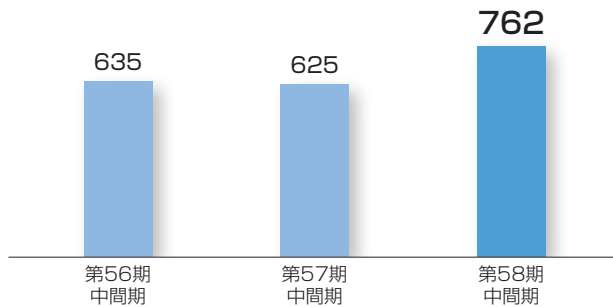
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



ファスナー事業

売上高  
38億54百万円

前年同期比  
2.3%  
減



付加価値の高い「あと施工アンカー」をはじめとする建設資材の販売は減少し、耐震関連工事の売上は前年同期と同水準で推移したことなどから、売上高は減少しました。



RMA長尺施工



SRインジェクション

土木資材事業

売上高  
36億46百万円

前年同期比  
15.6%  
増



主力商品であるロックボルト及びトンネル補助工法に係る土木資材の販売が前年同期と比較して増加したことなどにより、売上高は増加しました。



防水シート施工完了状況



ロックボルト施工性確認試験

建設事業

売上高  
52億32百万円

前年同期比  
8.0%  
増



元請物件をはじめとした手持工事が順調に進捗したことなどにより、売上高は増加しました。



山陽自動車道 橋梁はく落対策工事(吊足場撤去状況)

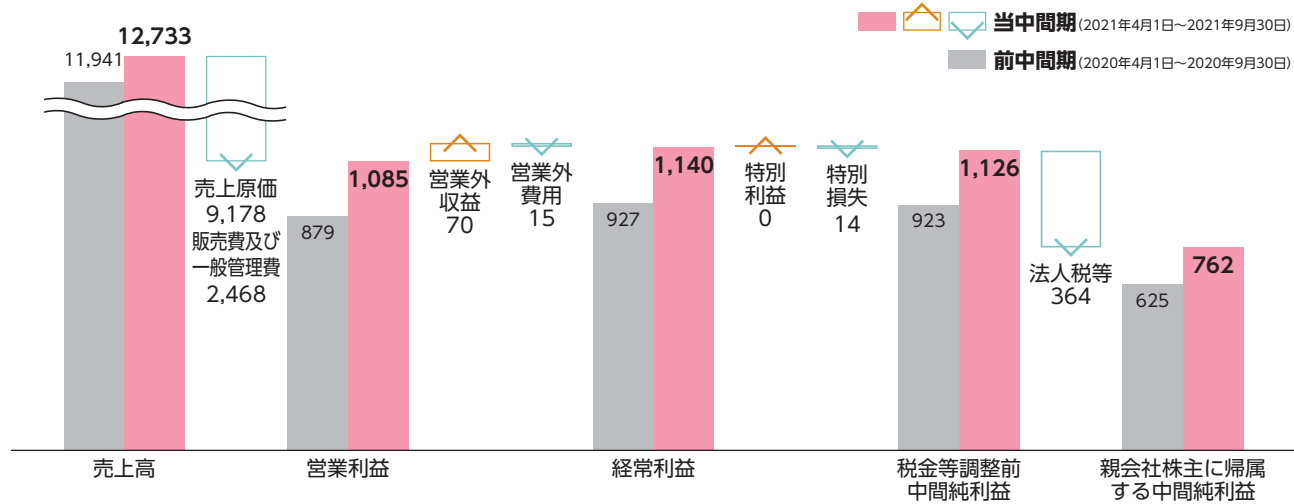


安房トンネル補修工事(支保工設置状況)

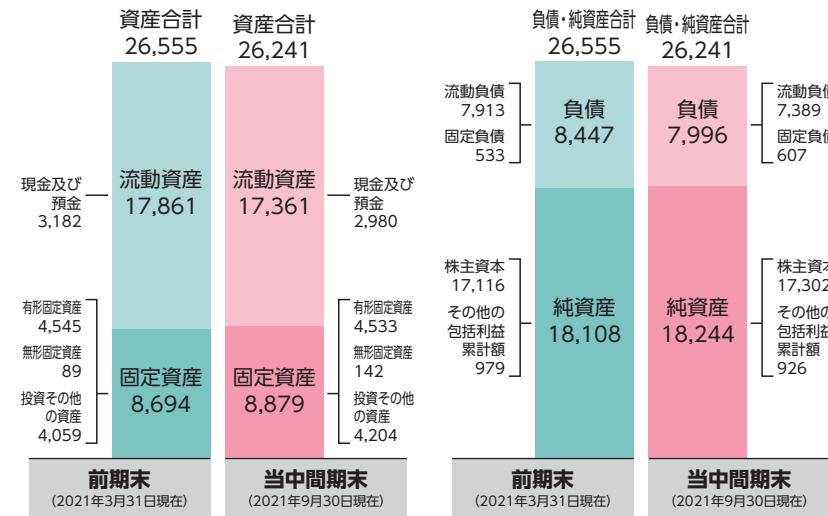
# 連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

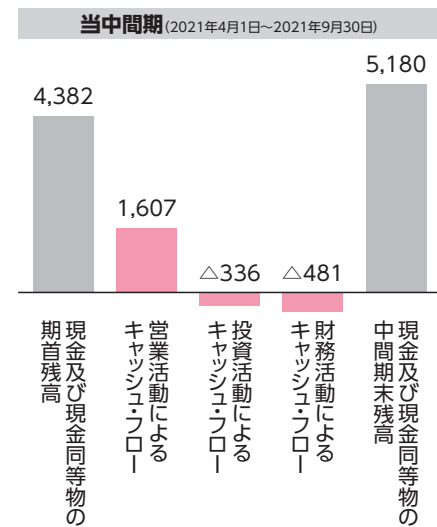
## 中間連結損益計算書 (単位:百万円)



## 中間連結貸借対照表 (単位:百万円)



## 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



# 会社の概況

Corporate Profile

(2021年9月30日現在)

商号 株式会社 **ケー・エフ・シー**

設立年月日 1965年3月4日

資本金 5億65百万円

従業員数 単独 274名 連結 298名

発行済株式の総数 7,378,050株

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部



## 役員

### 取締役及び監査役

代表取締役社長(兼)執行役員社長	高田俊太
常務取締役(兼)常務執行役員	堀口康郎
常務取締役(兼)常務執行役員	羽馬徹
取締役(兼)執行役員	大平康史
取締役(兼)執行役員	石原淳
取締役(兼)執行役員	稲葉朗
取締役(兼)執行役員	石田裕宗
社外取締役	佐野裕
社外取締役	中桐万里子
常勤監査役	山口義弘
社外監査役	五島洋彦
社外監査役	渡部靖彦

### 執行役員

執行役員	村井良和
執行役員	千足裕一
執行役員	田村知幸

### 本店・本社

本店 〒530-0047  
大阪市北区西天満3丁目2番17号 TEL(06)6363-4188

東京本社 〒105-0011  
東京都港区芝公園2丁目4番1号 TEL(03)6402-8250  
芝パークビルB館11階

### 流通センター

大阪流通センター 〒584-0023  
大阪府富田林市若松町東3丁目 TEL(0721)24-7511  
4番2号

関東流通センター 〒347-0010  
埼玉県加須市大桑1丁目19番地 TEL(0480)76-0091

### 技術研究所

〒347-0010  
埼玉県加須市大桑1丁目19番地 TEL(0480)76-0095

〒584-0023  
大阪府富田林市若松町東3丁目4番2号 TEL(0721)24-7511

### 営業所

東北営業所 〒981-3133  
仙台市泉区泉中央4丁目15番1号 TEL(022)772-3981

横浜営業所 〒224-0061  
横浜市都筑区大丸8番4号 TEL(045)949-5801  
都筑岩澤ビル

静岡営業所 〒422-8043  
静岡県駿河区中田本町45番16号 TEL(054)654-5670  
静岡営業所は、本年10月25日に現住所に移転いたしました。

名古屋ファスナー部 〒461-0048  
名古屋市中区矢田南5丁目 TEL(052)711-8088  
1番11号

岡山営業所 〒700-0975  
岡山市北区今7丁目7番13号 TEL(086)243-5722

中国営業所 〒732-0811  
広島市南区段原4丁目5番2号 TEL(082)568-4750

福岡営業所 〒812-0016  
福岡市博多区博多駅南6丁目16番10号 第一小笠原ビル TEL(092)461-2735

### 連結子会社(国内)

アールシーアイ株式会社  
大阪本店 〒530-0047  
大阪市北区西天満3丁目2番17号 TEL(06)6363-4362

東京本社 〒105-0011  
東京都港区芝公園2丁目4番1号 TEL(03)6402-7570  
芝パークビルB館11階

### 連結子会社(海外)

唐山日翔建材科技有限公司  
本社工場 中華人民共和国河北省唐山市